



もしり

Moshiri

JICA北海道（帯広）
ウェブサイト



〒080-2470 北海道帯広市西20条南6丁目1-2
TEL.0155-35-1210(代表)
開館時間 7:00～22:00



世界のともだち2024に1000人が来場

2024年7月6日(土)に、森の交流館・十勝と共催で国際交流イベント「世界のともだち2024」を開催しました。2月8日(土)には、「国際フェスタ2025」を開催します!在留外国人によるKARAOKE★大会やスペシャルラリーなど楽しい企画が目白押し!ぜひご来場ください。



「帯広の森」の構想と森づくりを世界へ!

JICAが実施する「地域住民の参加による持続的な森林管理」研修では、開発途上国から来日した行政官らが「帯広の森」の森づくりについて学んでいます。高齢のボランティアの方々が森から受けた恩返しのために働き続けている姿に、JICA研修員も感銘を受けたようです。

代表交代のご挨拶

2025年1月、木全洋一郎前代表が異動となり根本直幸新代表が着任しました。



木全 洋一郎 前代表 ご挨拶 (写真右)

2022年4月から2年9か月間“道東と世界をつないで「みんな」元気に”をモットーに地域と新たな価値を共創するワクワクする取り組みをさせていただき、私が元気をもらいました。今後は“幸せの国”ブータンから十勝とつなぐ取り組みをしていければと思います!

根本 直幸 新代表 ご挨拶 (写真左)

高校生のときに修学旅行で北海道でファームステイして以来の念願がかない、北海道にどっぷり関われる機会を持てとても嬉しく思います。また、キルギス事務所時代に業務や人の交流を通じ道東地域と関わりを持てたご縁も大切に、引き続き様々な国地域やテーマを通じて「つながり」を発展させていけるよう、尽力していければと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

帯広畜産大学のJICA研修員にインタビュー



- お名前:ディアロ ハサンさん
- 出身国:ギニア
- 滞在期間:2024/10～2027/3
- 来日の目的:帯広畜産大学大学院にて博士号(獣医学)を取得するため



Q 好きな日本食は?

A. ラーメンが好きです。色々な味が楽しめますし、特に寒い時期に食べるのがいいですね!

Q 十勝のお気に入りスポットは?

A. おびひろ動物園です。野生動物の保護を学べて、動物たちと一緒にリラックスして過ごせる最高のスポットです。

Q 日本に来て驚いたことは?

A. ギニアでは、アポなしで家に訪問したりみんなと一緒に食事をしたりするのが一般的です。日本ではプライバシーや予定を立てて交流することに強い価値があるように感じます。アポなし訪問は一般的ではないし、握手よりお辞儀が一般的です。文化の違いに価値観や考え方が反映されていてとても興味深いです。

日本政府の主導により、アフリカの開発について議論・合意する「アフリカ開発会議(TICAD)」が計8回開催されました。第9回は、本年8月に横浜で開催されます。JICA北海道センター(帯広)は、経済成長著しいアフリカを支援しています。